

第8回 西風新都交通スマート化研究会

2016年1月
広島市都市整備局
西風新都整備部



目次

I	これまでの議論	… P 3
II	今年度の実証実験の概要	… P 4
III	アンケート調査の結果概要	… P17
IV	事業スキーム及び採算性の検討	… P33
V	実験結果のまとめ	… P42
VI	本格運用に向けて(これまでの総括)	… P45
VII	平成28年度以降の取組(案)	… P54

I これまでの議論

開催日	内 容
第1回 平成25年8月23日	(1) 西風新都の都市づくりについて (2) 交通のスマート化について (3) 事例紹介等
第2回 平成25年10月25日	(1) 本研究会の位置づけ, 取組の方向性について (2) アンケート調査について (3) 事例紹介・・・カーシェアリング事業について
第3回 平成25年12月26日	(1) 超小型モビリティを活用したスマートな交通システムの導入について (2) 事例紹介・・・横浜市実証実験『チョイモビ ヨコハマ』について (3) 住民アンケート調査の結果について (4) 実施イメージについて
第4回 平成26年3月17日	(1) 超小型モビリティ試乗会の結果について (2) 住民アンケート調査結果の利用需要に係る分析 (3) 超小型モビリティを活用した取組の進め方
第5回 平成26年9月 ※個別で意見聴取	(1) 西風新都の現状と交通スマート化の方向性について (2) スマート化の進め方について (3) アンケート調査(案)について
第6回 平成26年12月24日	(1) 交通スマート化の進め方と平成26年度の実証実験の概要について (2) モニターアンケート結果について
第7回 平成27年7月30日	(1) 西風新都の現状と交通スマート化の方向性について (2) スマート化の進め方について(今年度の実証実験など)

Ⅱ 今年度の実証実験の概要

Ⅱ 今年度の実証実験

(1) 概要

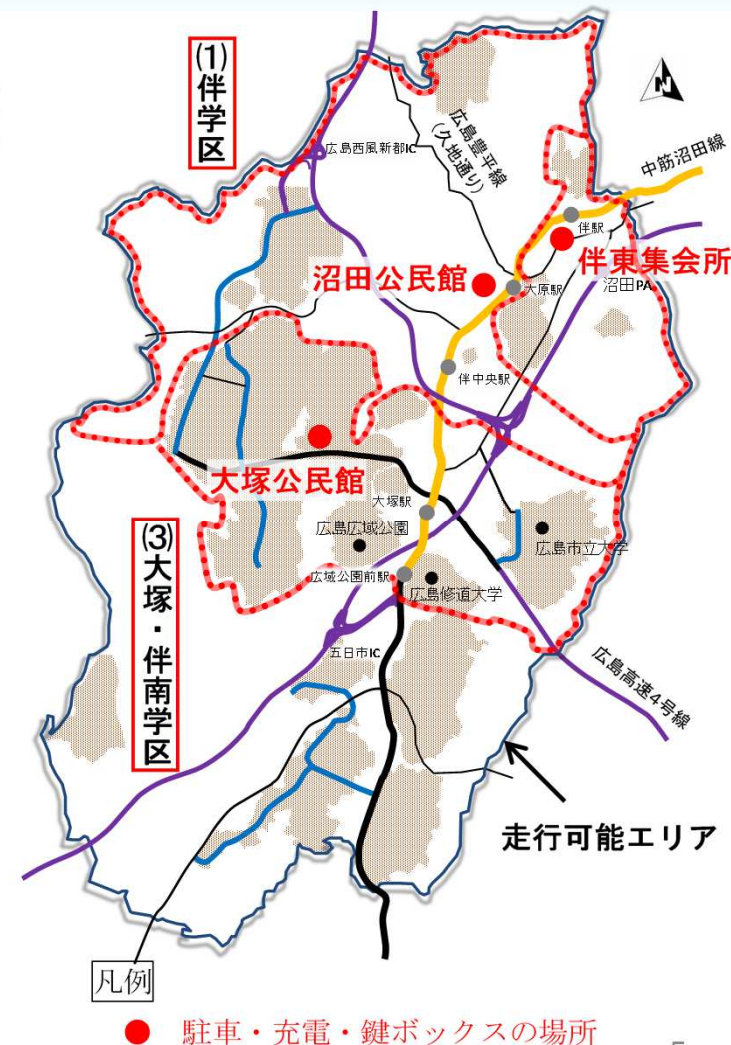
昨年度の実証実験の結果では、超小型モビリティの活用により期待できる効果として、“買い物支援”や“ボランティア活動”、“地域の見守り活動”など、地域活動への活用の期待が高かった。

このため、今年度は、西風新都内の社会福祉協議会や町内会連合会の会員等をモニターとし、防犯パトロールや子どもの見守り、高齢者の在宅訪問など、主に地域活動での利用を対象とした実験を行った。

【モニター】

- ・伴学区町内会連合会・伴学区社会福祉協議会
- ・伴東学区社会福祉協議会
- ・大塚・伴南学区社会福祉協議会

の各構成団体の会員等



■**実験期間**: 8月17日(月)～11月27日(金)(103日間)

■**導入車両**: 日産自動車(株) ニューモビリティコンセプト



＜車両スペック＞

車両サイズ(mm) 長さ×幅×高さ	2340×1230×1450
最小回転半径	3.4m
乗車定員	前後二人乗り
最高速度	約80km/h
航続距離	約 100km 充電時間4時間

■**台数**: 3台(各学区に各1台配置)

■**走行エリア**: 西風新都内限定(安佐南区沼田地区、佐伯区石内地区)

■**使用時間**: 午前7時～午後9時

(昨年度よりも終了時刻を2時間延長)

■実証実験の参加モニター数

地域全体: 86人

伴学区: 30人

(男性27名、女性3名)

【利用者の調整】

代表者が利用日を事前に調整

大塚・伴南学区: 29人

(男性26名、女性3名)

【利用者の調整】

各モニターが予約状況を確認しながら使用



伴東学区: 27人

(男性23名、女性4名)

【利用者の調整】

代表者が利用日を事前に調整

地域全体:86人

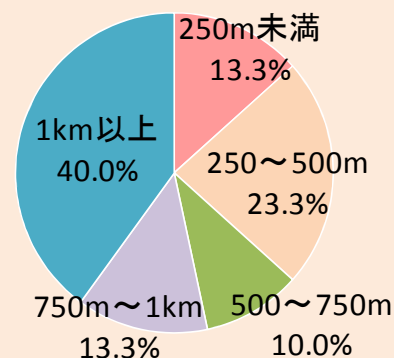
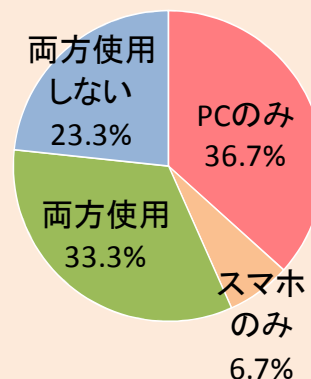
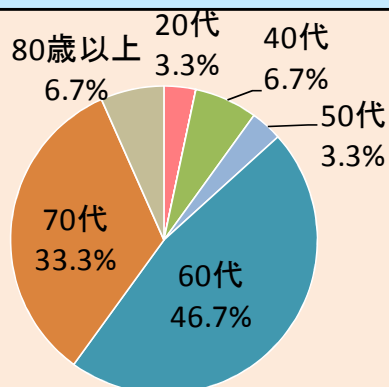
【年齢】

【情報機器の使用】

【車両駐車場から
自宅までの距離】

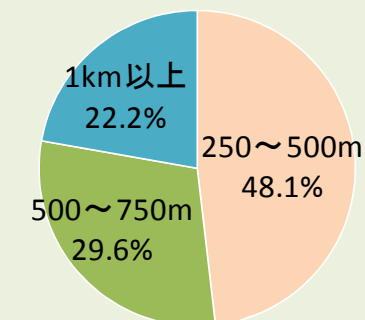
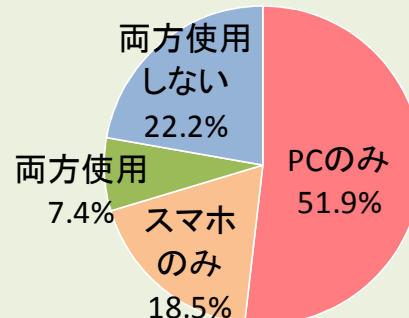
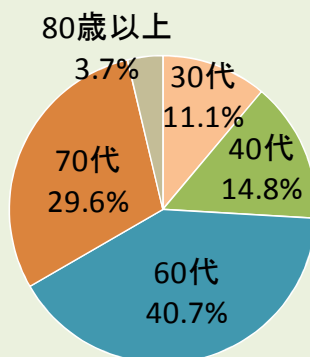
伴学区

モニター:30人



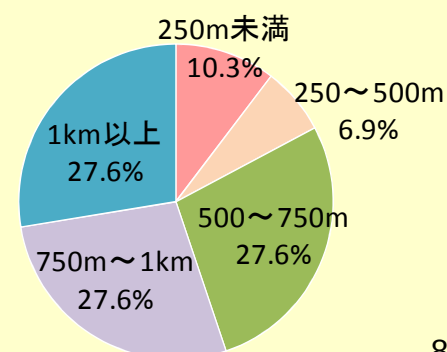
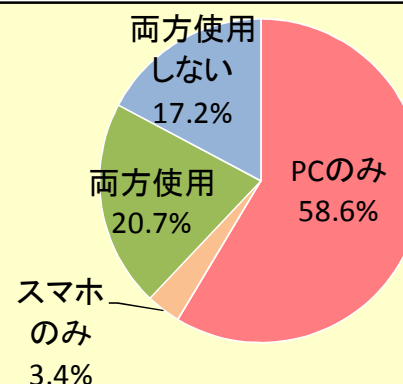
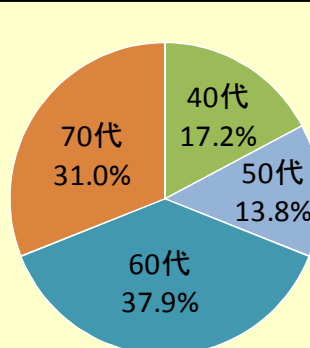
伴東学区

モニター:27人



大塚・伴東学区

モニター:29人



(2) 利用手順

① インターネット予約

車両の利用にあたって、モニター各自がインターネットで利用予約を行う。

<予約方法>

インターネット上に公開された予約カレンダーに以下の項目を記載する。(時間単位での予約が可能)

- ① ア 利用日時
- ② イ 利用目的(地域活動、個人利用の分け)
- ③ ウ 氏名及び団体名※ ※個人利用なら団体名は不要
- ④ エ 利用目的詳細(任意)



※パソコン、スマートフォン、携帯電話から予約可能

②鍵の取得・乗車

車両の鍵は、駐車場所の屋外に設置した鍵ボックスの中に保管されている。

各モニターに配付されたICカードを鍵ボックスにかざし、鍵ボックスを開錠する。

鍵ボックスの中の鍵を取り出し、乗車する。

※ICカードには、各モニター固有の番号が登録されている。



固有番号と開錠時刻が情報として記録される。

